



東日暮里幼稚園だより

荒川区立東日暮里幼稚園
／ 荒川区立第三日暮里小学校併設園

発行日 令和 2年 6月30日

発行者 園長 末永 寿宣

7月号

幼稚園の「新しい日常」の定着に向けて

～安心で安全な幼稚園生活をこれからも継続していきます

園長 末永 寿宣

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、日々、最前線に立ってご尽力されている医療関係者の方々、日常を支える業務に携わられている方々などに心より感謝申し上げます。

幼稚園の教育活動を再開するに当たっては、これから一定期間、新たなウイルスとともに社会で生きていかなければなりません。今後、本園では感染症対策を講じながら、子どもたちの健やかな学びの保障との両立を図り、幼稚園の「新しい日常」を定着させてまいります。

ご家庭におかれましては、お子様のみならず、保護者の方やご家族の皆様を含め、日々の感染予防に努めていただくことが、幼稚園での感染拡大の防止につながります。学校の「新しい日常」の定着に向けたご理解、ご協力をお願い申し上げます。

本園での感染症対策について、現在取り組んでいる様子をお知らせいたします。

○フェイスシールドの活用



どろんこ遊びをするのに、マスクをつけたままだと熱中症の危険がありますのでフェイスシールドを活用しています。気持ちの良いお天気の日には、外遊びが欠かせません。子どもたちは、夢中になると、全身びしょりになって遊びます。フェイスシールドであれば、ぬれても平気です。

○お弁当はオープンテラスで

子どもたちは、お弁当をオープンテラスで広げると、ピク

ニック気分になります。おうちの方に作っていただいたお弁当をおいしくいただいています。友だちとの間隔を十分に取り、最後までしっかり食べています。



○子ども自らが感染予防を意識する



年少組の教室で、担任の先生から登園についての約束事がお人形を使って説明されました。

子どもたちは、マスクを付けること、手洗いをしっかりすること、教室に入るときはアルコール消毒をすることなど、感染予防についても学習しています。